

デスクトップフィッティングガイド

フィッティング ソフトPhonak Targetは、補聴器の専門家が、装用者特有のご要望に合わせて補聴器を設定、プログラム、 フィッティングするための製品です。本書では、Phonak Targetを使用した補聴器のフィッティングについて詳しく紹介 します。

Phonak Targetのスタート画面の[ニュース] もご覧ください。

目次

目次目次	1
構成およびナビゲーション	2
補聴器の準備	2
機器の接続	2
音響パラメータの確認	3
アクセサリー	3
ハウリングと実耳テスト	3
基本調整	4
微調整	4
オーディビリティ・ファインチューニング	5
シンボルマークの情報と説明	8
システム要件	9



ľ

構成およびナビゲーション

3つのタブ[**顧客**]、[機器]および[フィッティング]および上部のダッシュボードを使用して、容易にナビゲーションしたり状態の情報を取得したりできます。

ダッシュボードにはフィッティングの状態とショートカットが表示されます。

nº LL	₩₩ D CP - CD Cl	🕀 년 † 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
顧客 Tester Tom	機器 Audéo V90-312	フィッティング (1) 静かな環境
個人情報やオージオグラムな どの全ての顧客情報は「顧 客」のタブ上にあります。	全ての補聴器、音響カプリング、リモコ ンおよびその他のアクセサリーは「機 器」のタブ上にあります。	機器の調整は全て「フィッティング」の タブ上で行います。

補聴器の準備

iCube / iCube II

補聴器にケーブルは必要ありません。電池を挿入し、電池ホルダーを閉 めて補聴器の電源をオンにするだけです。 充電式の場合は、そのまま補聴器の電源を入れます。

NOAH1ink または HI-PRO

プログラミングケーブルを補聴器とフィッティング機器に接続します。

機器の接続

使用したいフィッティング機器が表示されていることを確認します。 フィッティング機器を変更するには、アイコンの右側にあるプルダウン (▼)を使用します。

[接続]をクリックしてフィッティングを開始します。接続した補聴器が ダッシュボードに表示されます。新しいフィッティングにおいては、 フィッティングセッションにある情報を基に推奨された顧客の経験レベ ルが表示されます。

NOAHのオージオグラムデータが自動的にPhonak Targetにインポートされ、初期計算に使用されます。

レシーバ チェック

最初に補聴器を接続した時に、オーデオ Bに接続されているレシーバが、 [音響パラメータ]画面で選択されているレシーバと一致しているかどう かを、Phonak Targetが自動的にチェックします。

一致していない場合は、Phonak Targetがその旨を通知し、レシーバを チェックするように指示するメッセージが表示されます。その場合、レ シーバを取り替えるか、音響パラメータの選択を変更することができま す。

レシーバの再チェックを開始するには、[音響パラメータ]画面で [チェック]をクリックします。







音響パラメータの確認

音響パラメータが同じ場合、Phonak Targetにより自動的にリンクされ ます。音響パラメータの表示、変更、またはリンク解除を随時、行うこ とができます。

[機器]タブをクリックします。

[音響パラメーター] 画面で、適切なカプリングを選択します。

アクセサリー

Phonak Targetは、接続されたアクセサリーを自動的に認識します。 フィッティングセッション中にアクセサリーを接続するだけです。認識 されたアクセサリーは、ダッシュボード上で、接続された補聴器の横に 表示されます。

フォナック パイロットワンにUSBケーブルを差し込む前に、必ず電池を 取り外してください。

アクセサリーは、[機器] > [アクセサリー]タブで手動で選択すること もできます。

保存処理中に、アクセサリーが保存ダイアログにリストされます。

ハウリングと実耳テスト

[フィッティング] タブをクリックし、[ハウリングと実耳テスト]にアク セスします。画面下部の[全てオン]をクリックすれば、ハウリング抑制 機能が有効になります。

[右]、[両耳で開始]、[左]のいずれかをクリックして、テストを実行します。テストは両耳を中断なく連続して実行することも、片耳ずつ実行することもできます。

テスト結果を使用して予測RECDおよび音響パラメータ設定を計算するに は、[算出したRECDとベントを使用して補聴器設定を再計算します]の チェックボックスに☑を入れます。

オージオグラムダイレクト

[オージオグラムダイレクト]をクリックし、接続した補聴器を使用して 聴力レベルおよびUCLを測定することができます。

[オージオグラムダイレクトを開始]をクリックして、画面の指示に従っ てください。

気導の閾値には、お好みで[断続音]を選択できます。

[**履歴**]を開くと、以前の聴力測定結果と比較して、聴力レベルの経緯を 確認することができます。

Phonak Target セットアップ(スタート画面からアクセス)で、希望する 測定動作を決定することができます。



🔤 🅪 🌈 🖞 - 阶 📢 🕯

@ 69 t tit \$







基本調整

利得レベル、閉塞感対処、圧縮比の調整が必要な場合は、[基本調整]> [初期フィッティング]で調整してください。

[**耳鳴りノイズ・バランス**]ツールは、画面下部にあるタブからアクセス できます。

利得レベルおよび圧縮比設定は、顧客の装用経験および選択された フィッティング処方に基づいています。

自動順応マネージャ

[初期フィッティング] タブの[利得レベル] メニューで[自動順応マネージャ]を選択します。これはすべてのフォナック クエストおよびベン チャー補聴器で利用できます。

[…]をクリックして、開始時のレベル、終了時のレベル、および設定した開始時から終了時までの期間を設定します。

自動順応マネージャを使用するには、[ハウリングと実耳テスト]をあら かじめ実行する必要があります。

リアルタイム・ディスプレイ

[顧客表示]をクリックすると、リアルタイム・ディスプレイを表示する ことができます。拡大表示、またはマルチディスプレイで表示されます。

リアルタイム・ディスプレイは、フィッティングカーブ表示オプション として使用できます。

語音明瞭度の改善や、利得・出力、サウンドリカバーおよびマルチチャ ンネル信号処理をステレオまたはサラウンドサウンドのメディアファイ ルを用いて容易に実演することができます。

微調整

[微調整] 画面の左側は、調整するプログラムの選択に使用します。

[全てのプログラム]をクリックすると調整変更は全プログラムに反映 され、[オートセンス 0S]をクリックするとオートマチックプログラ ムの変更ができます。個別のプログラムを変更したい場合は、変更し たいプログラムを個別でクリック、選択します。

例) [静かな環境]だけを変更したい場合は、対象のプログラムだけを 選択してください。

[+]アイコンをクリックして、手動、イージー、またはストリーミン グ用プログラムを追加します。

プログラム上部の[**プログラムマネージャを開く**]をクリックして、 プログラムを管理することができます。これにより、さらにプログラ ムの詳細を設定することができます。

アンドゥ/リドゥ機能は、画面上部のメニューバーにあります。微調 整画面で手順をアンドゥ(元に戻す)またはリドゥ(やり直し)する 場合は、これをクリックします



DISPLAY OPTIONS Aided Unaided

画面下部のタブから、フィッティングツールにアクセスでき ます。各ツールでは、特定の補正を行って補聴器を微調整す ることができます

Phonak Target | デスクトップフィッティングガイド

4





M N E U I O P F S TH

利得&MP0

マウスカーソルで変更したい利得値を選択して調整します。小さい、普 通、大きい入力音、および大きい入力音に対して調整できます。個々の UCL値を顧客のオージオグラムに入力した場合、ダイナミックレンジを 使用できます。

全てのチャンネルのMPOを一括して変更するには、MPO値の左側の[**MPO**] をクリックします。全体の利得は[**全て**]をクリックして変更することが できます。

各チャンネルの圧縮比は、利得値のすぐ下の行に表示されます。

オーディビリティ・ファインチューニング

選択可能なサウンドサンプル音と関連する利得がカーブ表示に示されま す。サンプル音を再生して、特定の聞き取り環境をシミュレーションす ることができます。

小さな音、普通の大きさの音、大きめの音の入力音に対する利得値が表示されます。調整変更は利得レベルと選択した刺激音の可聴性を改善するために関連する周波数のみに作用します。 赤色は右耳で青色は左耳で表示されています。

プログラムオプション

補聴器の各機能は、必要に応じて個々に微調整することができます。現 在の設定は、0から20までのスケール上に位置し、各スケール内に使用 可能なレンジが表示されます。

追加プログラムとして、自由にカスタマイズできる「カスタムプログラム」を使用することができます。

データログが使用可能な場合、フレックスコントロールで行われた各パ ラメータの変更が後続のセッションで表示されます。





Phonak Target rile Risky Help			Giert view Select rectie.	🗉 🛱 🗄 Sever Bucknessession 🗕 🗗 🗙
n. Fr	Cannact (K)	0° d - €) <) B		Con Con
Client seets amer	instruments /	udio 100-13	Fitting Grownstaaten	
C Feedback & real ear test Audiogram	Direct Global failing File 12	ing m + # (2) (20 Destroying De	vice options	
Program managar 3	81		80	
All program	• Whitefielder		U.S. Market	
ALTOMATIC PEDGEAMS	Soundfelos			
A WateSense 05			Viciol	
Ealmaitertion	RoiseBlock			
Speech in noise			even.	·
Speech in load noise	wantehoo:		26	0.00
Speech in-cur				
Confort in same				
Contort in etho				
Music	March 199		+	
ADD FTICHIAL PROCEASES	+			
T Roger, CAL+mic				
→ Phone via 1-col + mic			the strate	
STREAMING PROGRAMS				
C Bastooth audio - mic				
C Bluetooth phone / DECT + mic				
· Add programs.	Gan & MPO Av	Shilly Tex-Suning Program actions	SecretResource W.Cain 35-dB	Automatic fine luring Timelus balance

サウンドリカバー2/サウンドリカバー

ファーストフィットで設定されたそれぞれのサウンドリカバーの設定値は微調整できます。両耳フィッティングの場合は、 カットオフ周波数および周波数圧縮比が比較的聞こえる側の聴力レベルに基づいて計算されます。

ーセッション中に互換性のない補聴器をフィッティングする場合は、サウンドリカバー設定を確認してください。

サウンドリカバー2

顧客の可聴性または識別性の好みに合わせて、サウンドリカバー2の強 度を設定します。

可聴性では、高音域の音をよりよい低音域領域にシフトしてよく聞こえるようにし、識別性はS(スッ)やSH(シュッ)などの可聴高音域の音を 区別しやすいようにします。

可聴性と識別性の設定により、明瞭性と快適性の設定を調整してください。

快適性は、男性の声、自分の声、または音楽などの音をより自然な音に します。明瞭性は、高音域の音が変化しているように聞こえるようであ れば、可聴性と識別性を調整します。

サウンドリカバー

周波数圧縮の強度は、語音明瞭度、可聴性、音質を向上させるよう、好きなように上げ下げできます。

サウンドリカバーのフィッティング ツールを拡張して、カットオフ周 波数や圧縮比を個別に調整することもできます。これには、[拡張ツー ルの補正を表示]をクリックします。







TK/利得 (35 dB)

非常に小さい(G35)入力音の増幅は、この画面で調整することができま す。非常に小さい音の利得を増加すると、エクスパンションニーポイン ト(TK)が低くなります。逆も同様です。

マウスカーソルで値を選択して調整します。利得値の下に、各チャンネルのTK値が表示されます。非常に小さい入力音の利得/出力が、カーブ表示に示されます。

オートマチック・ファインチューニング

これは状況に応じた微調整ツールです。使用可能な調整は、音環境の顧 客の評価によって異なります。

調整のステップが画面に表示されます。選択したプログラムに応じて、 推奨されるサンプル音が事前選択されます。

サウンドサンプル音を再生して、聞き取り環境をシミュレーションする こともできます。

音素認識テスト結果

直前の音素認識テストの結果を表示したり、テスト結果からフィッティングを改善することができます。[音素認識テスト結果]画面は、互換性のあるテスト結果がNOAHのセッションリストで使用可能な場合のみアクセスすることができます。

注意:フィッティング処方アダプティブ・フォナックデジタルを使用している場合のみ、微調整の推奨が提供されます。ユーザー志向ラーニングがオンの場合、微調整の推奨を適用することはできません。

機器オプション

[機器オプション]をクリックして、ビープ音の設定などの補聴器のオプ ション、選択したアクセサリーのオプションを設定できます

vermer verme

@ <mark>00 t tit</mark> <







n. LL

4

フィッティングセッションの終了

画面右上角の**[セッションを閉じる]**をクリックして、いつでもセッションを閉じることができます。

保存ダイアログで、「補聴器へ保存」と「アクセサリへ保存」にチェッ クが入っていることを確認します。

保存後、ダイアログを閉じるとTargetのスタート画面に戻ります。

NOAH版の場合、スタート画面の右上角の[NOAHに戻る]をクリックすると、NOAHに戻ることができます。

Select the items to save	
Hearing instruments	
L: Audéo B90-13 (xS) (SN: SW12039561)	
R: Audéo B90-13 (xS) (SN: SW39727944)	
Accessories	
No configurable accessory	
✓ Database	
Optional session note	
	Save Cancel

シンボルマークの情報と説明



CE 記号は、アクセサリー類を含む製品が医療機器指示文93/42/EEC とR&TTE 指示文1999/5/EC のラジオと通 信機器・送信機の基準を満たしていることを示しています。CE 記号に続く番号は、フォナック社に対し指導 した公認機関コードを表します。



この記号は、製造工場が医療機器指示93/42/EECの基準を満たしていることを示しています。

REF

医療機器を識別できるようにメーカーのカタログの番号を示しています。

↓ 使用説明書を参照してください。ウェブサイト <u>www.phonakpro.com(英文)</u> で閲覧できます。

システム要件

オペレーティング システ ム	 Windows 10、Home / Pro / Enterprise Windows 8 / 8.1、最新SP、Pro / Enterprise Windows 7、最新SP、Home / Professional / Business / Enterprise / Ul timate Windows Vista、SP 2、Home / Business / Enterprise / Ultimate 		
プロセッサ	Intel Core以上の性能のもの		
メモリ	4 GB以上		
ハードディスク空き容量	3 GB以上		
画面解像度	1280 x 1024ピクセル以上		
グラフィックカード	表示色数1600万色(24ビット)以上		
ドライブ	DVD		
シリアルCOMポート	RS-232 HI-PROを使用する場合のみ		
USBポート	以下の各目的に1つずつ: • Bluetoothアダプタ • アクセサリー プログラミング • HI-PRO、ただしUSBポート経由で使用する場合		
プログラミング インターフェース	iCube II / iCube / NOAHlink / RS-232 HI-PRO / HI-PRO USB / HI-PRO2		
NOAH1inkドライバー	最新バージョン		
インターネット接続	推奨されています		
サウンドカード	ステレオまたはサラウンド5.1		
再生システム	20 Hz - 14 kHz (+/- 5 dB), 90 dB		
NOAHのバージョン	最新バージョン(NOAH 3.7以上) Windows 64ビット オペレーティング システム用のNOAHの制限事項を http://www.himsa.comで確認してください。		



Manufacturer: Sonova AG Laubisrütistrasse 28 CH-8712 Stäfa Switzerland

CEマーク2016適合

